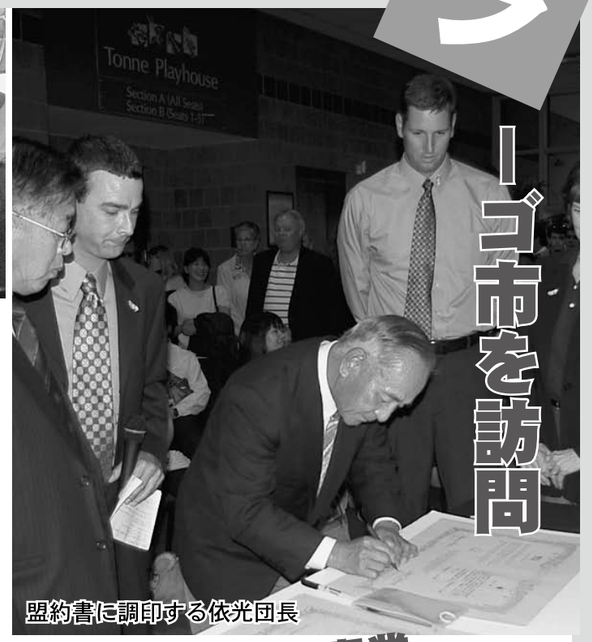
40周年を記念して姉妹都市 ラーゴ市を訪問

▲歓迎会で合唱する山田高校短期留学生



盟約書に調印する依光団長

Largo Times

Sister city takes a super tour

◀地元新聞Largo Times
香美市の訪問は地元新聞紙にも大きく取り上げられた。写真はラーゴ警察訪問の際、白バイにまたがる山田高校の短期留学生。

香美市・ラーゴ市姉妹都市締結40周年記念事業

SISTER CITY 40th anniversary

香美市とアメリカ合衆国フロリダ州ラーゴ市との姉妹都市締結40周年を記念して、香美市訪問団がラーゴ市を訪問しました。

訪問団は、依光団長（香美市国際交流協会会長）ほか5名で、2月3日に離高し、ラーゴ市での記念行事を終え、2月9日に帰高しました。

同時に、山田高校生14名（引率教員2名含む）がラーゴ高校で短期留学を行い、訪問団とともに40周年記念式典に参加し、2月16日に帰高しました。

交流の経緯

土佐山田ライオンズクラブが、国際感覚を持った青年を育てることを目的に姉妹都市締結の活動を始め、候補地を選考した結果、昭和44年ラーゴ町（現ラーゴ市）から提携受諾書が届き、同年7月11日に旧土佐山田町役場議場で、ラーゴ町と旧土佐山田町の姉妹都市締結と、姉妹ライオンズクラブの締結が行われました。

その後、お互いに訪問を繰り返し、平成4年4月18日には、山田高校とラーゴ高校の姉妹校締結がされ、相互に短期留学がされるようになりました。香美市になってからも交流は続けられ、平成19年には大栃中学校・鏡野中学校の生徒が短期留学を行うなど積極的な交流が続いています。

※山田高校のラーゴ高校への短期留学は今回で10回目。ラーゴ高校から山田高校への短期留学は9回。

▲40周年を記念して交わされた盟約書
「香美市の訪問を機とし、両市の姉妹都市提携を確認し署名する」とある。

Largo Florida

Interview インタビュー

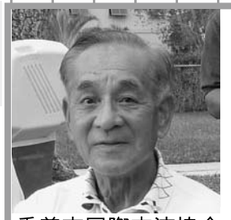
40周年記念事業に参加した訪問団の方に、お話をお伺いしました。

香美市国際交流協会
会長　西山　賢さん

三世代に渡り訪問

初めてのアメリカで不安いっぱいでしたが、ラーゴ市の皆さんの素晴らしい歓迎を受け、大変有意義で貴重な5日間を過ごしました。

記念式典で、1971年に私の祖父がライオンズクラブの代表としてラーゴ市を訪問していたことを初めて知りました。私の父も30周年記念のときに訪問しており、40年の交流の間に三世代がラーゴ市を訪問し、運命的な出来事のようにも感じました。



香美市国際交流協会
会長　依光隆夫さん

40年の時を経て

姉妹都市締結当時、土佐山田町議会議員1期生の私は、「あまりにも遠いフロリダとなんで姉妹都市になったのか。いつまで続けることができるだろうか」と懸念したことでした。時の経つのは早いもので40年を経て、ますます友好の絆が深まっています。特に山田高校とラーゴ高校の短期留学が定着したことは大きな成果だと思います。

この両市の交流が、ジョージ・フィースター氏と秦親公氏・吉田孝氏の長年の友情に支えられていることを忘れてはならないと思います。

土佐山田ライオンズ
クラブ　川添 清さん

相互理解の精神を

ライオンズクラブのYEプログラム（青少年交換）は、「世界の人々の間に相互理解の精神を培い発展させる」という目的で日本から世界に始まったプログラムです。この考え方が元になり、交換留学が始まったわけですが、山田高校の短期留学生が、すぐにラーゴ高校生と打ち解け、和気あいあいとした光景を目にしたとき、このすばらしい経験は、将来きっと良い国際人を形成するだろうと思いました。

ラーゴ市を紹介します

ラーゴ市は、米国フロリダ州ピネラス郡中央部に位置し、メキシコ湾に面しています。フロリダ州には、ケネディ宇宙センター、ビーチリゾートとして有名なマイアミビーチやディズニーワールドなどの観光地があります。ラーゴ市は1905年に誕生し、1960年代までは農産物の輸出産業が盛んでしたが、人口の増加に伴い、現在では、ベッドタウンとなっています。

人　口	76,199人
面　積	47.5km²
平均年齢	48.9歳
（平成22年2月3日現在）	

渡航例

高知龍馬空港⇒羽田空港　70分
成田空港⇒シカゴ空港　11時間30分
シカゴ空港⇒タンパ空港　3時間30分
ラーゴ市までは、飛行機で乗り継ぎの待ち時間等を含めると約1日かかります。時差は14時間。

ラーゴ市ホームページ　http://www.largo.com/
香美市の姉妹都市のホームページ　http://www.city.kami.kochi.jp/sistercity/index.htm
【問い合わせ先】企画課☎53−3114

海上から見たラーゴ市の街並み